

(3) 一般診療所（無床）の取り組み状況

調査項目	取り組み内容	一般診療所（無床）					
		A	B	C	D	E	F
1 委員会・会合・院内研修	安全管理委員会	—	—	—	—	—	—
	感染防止対策委員会	—	—	—	—	—	—
	新人看護師の研修	—	—	—	—	—	○
	その他の会合・院内研修	○	—	—	○	○	○
2 院外研修	安全管理研修	—	○	—	○	—	○
	感染制御研修	—	○	○	—	○	—
	その他の研修	—	○	—	○	○	○
3 安全管理機器・設備	看護支援端末	—	—	—	—	—	—
	警報装置	—	—	—	—	—	○
	救急薬セット	—	—	○	—	—	—
	酸素ボンベと吸入マスク	—	—	○	—	—	—
4 感染制御機器・設備	消毒・洗浄剤	○	○	○	○	○	○
	グローブ・マスク・ガウン	○	○	○	○	○	○
	オートクレーブ	○	○	○	○	○	○
	空気清浄機	—	○	—	○	○	○
	滅菌灯（白癬菌用）	—	○	—	—	—	○
	その他機器	—	○	○	—	○	—
5 医療機器、医薬品等の管理等	X線機器検査	—	○	—	—	—	—
	医薬品の管理・保守	—	—	○	○	—	—
	麻酔カート	—	—	—	—	○	—
6 廃棄物処理	感染性廃棄物処理委託	○	○	○	○	○	○
	非感染性廃棄物処理委託	○	○	—	○	—	○
7 インシデント・アクシデントレポート	インシデントレポート	—	—	—	○	○	—
	アクシデントレポート	—	—	—	—	—	—
	分析・改善立案	—	—	—	○	○	—
8 マニュアル	感染・消毒マニュアル	—	—	—	○	○	—
	事故防止マニュアル	—	—	—	—	—	—
	その他のマニュアル	—	—	—	○	○	—
9 外部評価	ISO9001	—	—	—	—	○	—
10 職業感染防止	抗体検査	—	○	—	—	○	—
	インフルエンザワクチン	○	○	○	○	○	○
	その他検査	—	—	—	○	○	—
11 賠償責任保険	医療機関が被保険者	○	—	○	○	○	○
	従業員が被保険者	—	○	—	—	○	○
12 安全管理人員配置	安全管理責任者等の任命	—	—	—	○	—	—
	施設長が兼任	○	○	○	—	○	○

※表中の“○”は「取り組んでいる」との情報を得たことを、“—”は情報を得ていないことを示している。

(4) 歯科診療所の取り組み状況

調査項目	取り組み内容	歯科診療所						
		A	B	C	D	E	F	G
1 委員会・会 合・院内研修	安全管理委員会	○	○	○	—	○	○	—
	感染防止対策委員会	○	○	○	○	○	○	—
	医療事故調査委員会	○	○	—	○	—	○	—
2 院外研修	安全管理研修	○	—	—	—	—	○	—
	感染制御研修	—	○	○	—	○	—	—
3 安全管理機 器・設備	モニター(酸素飽和度)	○	○	—	—	—	○	○
	血圧計	○	○	○	○	○	○	○
	救急薬セット	○	○	○	○	○	○	○
	エアウェイ	○	○	○	○	○	○	○
	人工呼吸用バッグ・マスク	○	○	○	—	—	○	—
	酸素ボンベと吸入マスク	○	○	○	○	○	○	○
	AED	○	—	—	—	—	—	—
	粉塵バキューム	—	○	—	○	○	—	○
	浄水器	○	○	—	—	—	○	○
心電計	○	—	—	—	—	○	—	
4 感染制御機 器・設備	消毒・洗浄剤	○	○	○	○	○	○	○
	グローブ・マスク・ガウン	○	○	○	○	○	○	○
	乾熱滅菌器	○	○	○	○	—	—	—
	その他滅菌器	○	○	○	○	○	○	○
	超音波洗浄器	—	○	○	○	○	○	○
	抗菌床材	—	—	—	○	—	—	—
5 医療機器、医 薬品等の管 理等	ユニット保守点検	—	○	—	—	○	○	○
	X線量測定	○	○	—	—	—	○	—
	医薬品の管理・保守	○	○	—	○	○	○	○
	薬品保冷庫	○	—	—	—	—	○	—
	麻酔カート	○	—	—	—	—	—	—
6 廃棄物処理	廃棄物保管庫	○	○	—	—	—	○	○
	感染性廃棄物処理委託	○	—	○	○	○	○	○
	その他廃棄物処理委託	○	○	○	○	○	○	○
7 インシデン ト・アクシデ ントレポート	インシデントレポート	○	○	○	—	—	○	—
	アクシデントレポート	○	—	○	—	—	○	—
	分析・改善立案	○	○	○	—	—	○	—
8 マニュアル	感染・消毒マニュアル	○	—	○	○	○	○	—
	事故防止マニュアル	—	—	○	—	—	○	—
	診療マニュアル	○	○	—	—	—	○	—
	その他のマニュアル	—	○	—	—	○	○	—
9 外部評価	ISO9001	—	○	—	—	—	—	—
10 職業感染防 止	抗体検査	○	○	○	○	○	○	○
	インフルエンザワクチン	○	○	—	○	—	○	○
11 賠償責任保 険	医療機関が被保険者	○	○	○	○	○	○	○
	従業員が被保険者	—	—	—	○	—	○	—
12 安全管理 人員配置	安全管理責任者等任命	○	○	—	—	—	○	—
	施設長が兼任	—	—	○	○	○	—	○

※表中の“○”は「取り組んでいる」との情報を得たことを、“—”は情報を得ていないことを示している。

(5) 保険薬局の取り組み状況

調査項目	取り組み内容	保険薬局										
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	委員会・会合・打合せ	安全対策委員会	-	-	○	○	-	-	○	-	○	-
		製薬会社 MR を招いての研修会	○	○	○	-	○	○	○	-	-	○
		その他の会合・打合せ	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
2	研修	内部研修	-	-	-	-	-	○	-	-	○	-
		外部研修・学会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	調剤業務における安全対策	鑑査機器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		薬歴管理システム	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○
		その他の機器	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○
4	医薬品等の安全管理	規制医薬品のリスト化	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
		規制医薬品の区分保管	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		装置瓶、調剤棚への用法等の記載	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○
		薬剤の注意掲示	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
		薬剤の注意扉等への確認	○	-	-	○	○	○	○	○	-	-
		医薬品の検収	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	副作用防止	情報収集・管理体制整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		患者特定の仕組みの整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	感染制御および無菌製剤	使用済み注射針についての患者への広報	-	-	○	-	○	-	○	○	○	○
		感染性廃棄物分別保管	○	○	○	-	○	○	○	○	-	○
		感染性廃棄物処理委託	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
		クリーンベンチ	-	-	-	-	-	○	-	-	○	-
7	インシデント・アクシデントレポート	インシデントレポート	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
		アクシデントレポート	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
		分析・改善立案	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
8	マニュアル	調剤業務マニュアル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		事故防止マニュアル	-	-	-	-	-	○	-	○	○	-
		機器操作マニュアル	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-
		その他のマニュアル	-	-	-	○	-	-	○	○	○	-
9	外部評価	ISO9001	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10	職業感染防止	抗体検査	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
		インフルエンザワクチン	-	-	○	-	○	-	-	○	○	○
		その他検査	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-
11	賠償責任保険	薬局が被保険者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		従業員が被保険者	○	○	○	-	○	○	○	○	-	○
12	安全管理人員配置	安全管理責任者等の任命	-	-	○	○	-	-	-	-	○	-
		施設長が兼任	○	○	-	-	○	○	○	○	-	○

※表中の“○”は「取り組んでいる」との情報を得たことを、“-”は情報を得ていないことを示している。

4.2. 施設ごとの調査結果

【 病院 A： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

病床	許可病床	20～50 床	職員	医師	11～15 人
	療養病床割合	0%		歯科医師	0 人
患者	在院患者延べ数	約 1,100人	員	薬剤師	2 人
	初診患者数	約 700人		看護職員	36～40 人
	再診患者延べ数	約 5,300人		医療技術員	16～20 人
院外処方率		100%		その他の職員	6～10 人
医業収入(平成16年度1年間)		約 11.3億円			

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 術後感染率調査、手術・手洗台細菌培養検査等の院内感染サーベイランスを実施している。
- ・ 薬剤師を 2 人配置し、活動の 3 割程度を薬歴管理・服薬指導にあてている。
- ・ 2002 年度に医療機能評価機構の評価を受審している。
- ・ 患者相談（苦情等を含む）窓口、投書箱を設置している。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的 投資	委員会・会合	990	3,450	.	3,450
	内部レビュー・ラウンド等	495	2,098	.	2,098
	院内研修	-	-	-	-
	院外研修・活動	192	670	94	764
設備	安全管理に係る機器・設備等	.	.	34	34
	感染制御に係る機器・設備等	.	.	4,496	4,496
	医療機器等の管理等	.	-	-	-
	医薬品等の管理等	.	20	544	564
	廃棄物処理・保管	.	.	2,597	2,597
その他	インシデント／アクシデントレポート	145	457	-	457
	院内感染サーベイランス	1	3	-	3
	職業感染防止対策	.	.	200	200
	賠償責任保険	.	.	675	675
合計		1,823	6,699	8,639	15,338
1病床当たり費用		.	137	176	313
職員1人当たり費用		.	84	108	192
医業収入割合		.	0.6%	0.8%	1.4%

注) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	-	1,330	122	-	.	.
物件費	-	550	-	-	-	2,376
合計	-	1,880	122	-	-	2,376
医業収入割合	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%

【 病院 B： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

病床	許可病床	100～150 床
	療養病床割合	0%
患者	在院患者延べ数	約 3,400人
	初診患者数	約 440人
	再診患者延べ数	約 8,100人
院外処方率		100%
医業収入(平成16年度1年間)		約 26.2億円

職 員	医師	11～15 人
	歯科医師	0 人
	薬剤師	6～10 人
	看護職員	91～100 人
	医療技術員	16～20 人
その他の職員		71～80 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 安全管理担当者として専任のリスクマネージャー（看護職）を 1 人配置している。
- ・ 病棟に薬剤師を配置するなど、医薬品安全管理を重視していることがうかがえる。
- ・ 医療機器が多く、臨床工学技士を 3 人配置。ME 機器メンテナンス講習も年 9 回受講している。
- ・ マニュアルは診療部を含め、各部門別に計 13 種類が整備されている。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的 投資	委員会・会合	1,306	5,365	.	5,365
	内部レビュー・ラウンド等	1,796	6,827	.	6,827
	院内研修	2,843	8,209	96	8,305
	院外研修・活動	464	1,906	770	2,676
設備	安全管理に係る機器・設備等	.	.	5,486	5,486
	感染制御に係る機器・設備等	.	.	23,757	23,757
	医療機器等の管理等	.	2,738	-	2,738
	医薬品等の管理等	.	80	664	744
	廃棄物処理・保管	.	.	9,016	9,016
その他	インシデント/アクシデントレポート	1,085	3,487	-	3,487
	院内感染サーベイランス	5	16	-	16
	職業感染防止対策	.	.	879	879
	賠償責任保険	.	.	3,913	3,913
合計		7,498	28,627	44,581	73,209
1 病床当たり費用		.	202	314	516
職員 1 人当たり費用		.	136	212	348
医業収入割合		.	1.1%	1.7%	2.8%

注) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT 機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	12,035	23,205	7,662	1,964	.	.
物件費	1,260	1,500	7,763	1,955	-	10,586
合計	13,295	24,705	15,425	3,919	-	10,586
医業収入割合	0.5%	0.9%	0.6%	0.1%	0.0%	0.4%

【 病院 C： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

病床	許可病床	50～100 床
	療養病床割合	51%
患者	在院患者延べ数	約 2,700人
	初診患者数	約 250人
	再診患者延べ数	約 4,100人
	院外処方率	100%
医業収入(平成16年度1年間)		約 11.2億円

職員	医師	6～10 人
	歯科医師	0 人
	薬剤師	3 人
	看護職員	41～45 人
	医療技術員	6～10 人
	その他の職員	31～35 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 各部門の責任者が安全管理、感染制御部の担当として位置づけられている。
- ・ 薬剤師を 3 人配置、薬歴管理・服薬指導を実施している。調剤は内服薬の一回量調剤を実施。
- ・ 感染制御サーベイランスとしては手洗い評価を実施。
- ・ 患者相談（苦情等を含む）窓口を設置している。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的 投資	委員会・会合	541	2,145	.	2,145
	内部レビュー・ラウンド等	79	263	.	263
	院内研修	322	1,040	25	1,065
	院外研修・活動	357	1,136	962	2,098
設備	安全管理に係る機器・設備等	.	.	708	708
	感染制御に係る機器・設備等	.	.	3,894	3,894
	医療機器等の管理等	.	-	-	-
	医薬品等の管理等	.	11	167	178
	廃棄物処理・保管	.	.	2,623	2,623
その他	インシデント／アクシデントレポート	104	334	-	334
	院内感染サーベイランス	6	19	10	29
	職業感染防止対策	.	.	87	87
	賠償責任保険	.	.	1,476	1,476
合計		1,408	4,948	9,951	14,899
1病床当たり費用		.	50	102	152
職員1人当たり費用		.	51	103	154
医業収入割合		.	0.4%	0.9%	1.3%

注) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	-	1,552	984	72	.	.
物件費	-	1,960	85	20	-	-
合計	-	3,512	1,069	92	-	-
医業収入割合	0.0%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%

【 病院 D： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

病床	許可病床	100～150 床
	療養病床割合	38%
患者	在院患者延べ数	約 2,900人
	初診患者数	約 300人
	再診患者延べ数	約 6,900人
院外処方率		4%
医業収入(平成16年度1年間)		約 20.0億円

職 員	医師	11～15 人
	歯科医師	1 人
	薬剤師	4 人
	看護職員	101～120 人
	医療技術員	21～25 人
その他の職員		46～50 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 兼任のリスクマネージャーを任命。
- ・ オーダリングシステムを導入、電子カルテを準備中。
- ・ 薬剤師が抗がん剤の調剤を実施。バイオハザードキャビネット、クリーンベンチを導入。
- ・ 臨床工学技士を 3 人配置。機器管理をするほか、各種撮影装置の点検を年 3 回ずつ実施。
- ・ 2004 年のインシデントレポートの分析・改善立案は月 1 回実施されている。
- ・ 賠償責任保険は病院、医師、薬剤師を被保険者としたもの。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的 投資	委員会・会合	692	2,521	.	2,521
	内部レビュー・ラウンド等	384	1,485	.	1,485
	院内研修	72	217	60	277
	院外研修・活動	540	1,936	1,257	3,193
設備	安全管理に係る機器・設備等	.	.	4,415	4,415
	感染制御に係る機器・設備等	.	.	8,860	8,860
	医療機器等の管理等	.	1,076	9,171	10,247
	医薬品等の管理等	.	3	3,920	3,923
	廃棄物処理・保管	.	.	5,605	5,605
その他	インシデント/アクシデントレポート	72	237	1	237
	院内感染サーベイランス	2	8	2	10
	職業感染防止対策	.	.	354	354
	賠償責任保険	.	.	1,599	1,599
合計		1,761	7,483	35,245	42,728
1 病床当たり費用		.	57	269	326
職員 1 人当たり費用		.	38	177	215
医業収入割合		.	0.4%	1.8%	2.1%

注) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	-	-	740	582	.	.
物件費	-	5,543	50	-	109,572	6,902
合計	-	5,543	790	582	109,572	6,902
医業収入割合	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	5.5%	0.3%

【 病院 E： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

病床	許可病床	50～100 床
	療養病床割合	57%
患者	在院患者延べ数	約 1,700人
	初診患者数	約 520人
	再診患者延べ数	約 600人
院外処方率		99%
医業収入(平成16年度1年間)		約 6.5億円

職員	医師	5 人
	歯科医師	0 人
	薬剤師	2 人
	看護職員	36～40 人
	医療技術員	6～10 人
	その他の職員	11～15 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ 薬剤師を 2 人配置し、活動の 4 割程度を薬歴管理・服薬指導にあてている。
- ・ 薬剤師が注射剤の一部の混注を行っている。
- ・ 月に一度、全部署全薬剤の保管管理状況のチェックを実施している。
- ・ 2004 年のインシデントレポートの分析・改善立案は月 1 回実施されている。
- ・ 患者相談（苦情等を含む）窓口を設置している。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的 投資	委員会・会合	292	1,124	・	1,124
	内部レビュー・ラウンド等	-	-	・	-
	院内研修	444	1,188	37	1,225
	院外研修・活動	120	348	158	506
設備	安全管理に係る機器・設備等	・	・	211	211
	感染制御に係る機器・設備等	・	・	2,766	2,766
	医療機器等の管理等	・	-	-	-
	医薬品等の管理等	・	140	273	413
	廃棄物処理・保管	・	・	326	326
その他	インシデント／アクシデントレポート	490	1,702	-	1,702
	院内感染サーベイランス	-	-	-	-
	職業感染防止対策	・	・	229	229
	賠償責任保険	・	・	771	771
合計		1,346	4,503	4,772	9,275
1 病床当たり費用		・	75	80	155
職員 1 人当たり費用		・	66	70	136
医業収入割合		・	0.7%	0.7%	1.4%

注) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT 機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	45,771	-	1,918	680	・	・
物件費	1,600	-	60	-	500	-
合計	47,371	-	1,978	680	500	-
医業収入割合	7.3%	0.0%	0.3%	0.1%	0.1%	0.0%

【 病院 F： 基本情報（平成 16 年 6 月の状況） 】

病床	許可病床	50～100 床
	療養病床割合	42%
患者	在院患者延べ数	約 2,200人
	初診患者数	約 600人
	再診患者延べ数	約 3,500人
	院外処方率	0%
	医業収入(平成16年度1年間)	約 11.6億円

職 員	医師	6～10 人
	歯科医師	0 人
	薬剤師	3 人
	看護職員	41～45 人
	医療技術員	16～20 人
	その他の職員	11～15 人

【 医療安全に関する取り組み状況 】

- ・ リスクマネジメント委員長 1 名及びリスクマネジャーを 8 名配し、何れも兼任である。委員長は看護部長が、リスクマネジャーは各部署の責任者が就いている。
- ・ レジオネラ菌検査を実施している。
- ・ 内部レビューとしては院内感染ラウンドのほか、抗生剤のプリックテストを実施している。
- ・ 内部研修は 14 種類、延 27 回開催している。

【 医療安全の取り組みに係る費用（平成 16 年度 1 年間） 】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的 投資	委員会・会合	1,056	3,994	-	3,994
	内部レビュー・ラウンド等	2	7	-	7
	院内研修	550	1,684	-	1,684
	院外研修・活動	92	303	63	366
設備	安全管理に係る機器・設備等	-	-	112	112
	感染制御に係る機器・設備等	-	-	3,789	3,789
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	-	7,615	7,615
その他	インシデント／アクシデントレポート	1	2	-	2
	院内感染サーベイランス	0	0	57	57
	職業感染防止対策	-	-	74	74
	賠償責任保険	-	-	1,044	1,044
合計		1,701	5,990	12,755	18,745
1 病床当たり費用		-	68	145	213
職員 1 人当たり費用		-	69	147	216
医業収入割合		-	0.5%	1.1%	1.6%

注) “-” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	-	10	33	-	-	-
物件費	-	1,292	-	-	300	-
合計	-	1,302	33	-	300	-
医業収入割合	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【一般診療所（有床）A：基本情報（平成16年6月の状況）】

病床	許可病床	11～19床
	療養病床割合	0%
患者	在院患者延べ数	約500人
	初診患者数	約410人
	再診患者延べ数	約6,700人
院外処方率		0%
医業収入（平成16年度1年間）		約7.6億円

職員	医師	3人
	歯科医師	0人
	薬剤師	0人
	看護職員	16～20人
	その他の職員	11～15人
主たる診療科目		脳神経外科

【医療安全に関する取り組み状況】

- ・ 医療安全、感染制御の委員会を設けている。また、全員参加の朝礼を週1回実施している。
- ・ 責任感を持ち、自主的に行動するように職員全員が何らかの現場責任者になっている。
- ・ 手術用のモニターの導入も行っている。
- ・ 点滴、投薬の際の確認作業、手術劇薬・毒薬・麻酔薬の管理作業を定常的に実施している。
- ・ マニュアル等に定められている確認作業の種類は増えている。同意書は2種類ある。
- ・ 通所リハビリテーションとの連絡会議を月2回開催している。
- ・ 臨床研修医の安全管理、感染制御指導に取り組んでいる。

【医療安全の取り組みに係る費用（平成16年度1年間）】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・院内研修等	45	155	.	155
	院外研修・活動	-	-	-	-
設備	安全管理に係る機器・設備等	.	.	1,214	1,214
	感染制御に係る機器・設備等	.	.	1,649	1,649
	医療機器等の管理等	.	-	-	-
	医薬品等の管理等	.	1,200	-	1,200
	廃棄物処理・保管	.	.	73	73
その他	インシデント／アクシデントレポート	14	49	122	170
	職業感染防止対策	.	.	25	25
	賠償責任保険	.	.	23	23
合計		59	1,404	3,106	4,510
職員1人当たり費用		.	29	65	94
医業収入割合		.	0.2%	0.4%	0.6%

注) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	-	-	-	-	.	.
物件費	-	-	100	-	-	-
合計	-	-	100	-	-	-
医業収入割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【一般診療所（有床）B：基本情報（平成16年6月の状況）】

病床	許可病床	11～19床	職員	医師	2人
	療養病床割合	63%		歯科医師	0人
患者	在院患者延べ数	約560人	薬剤師	0人	
	初診患者数	約400人	看護職員	11～15人	
	再診患者延べ数	約4,900人	その他の職員	16～20人	
院外処方率		0%	主たる診療科目		循環器科、外科
医業収入(平成16年度1年間)		約3.5億円			

【医療安全に関する取り組み状況】

- ・安全管理の責任者として事務長、安全推進担当者として看護師が任命されている。
- ・内部での委員会、打ち合わせ等だけでなく、外部の研修会にも積極的に参加している。
- ・インシデントレポートの作成には1999年から取り組んでいる。
- ・患者誤認防止のためダブルチェックしている。また、入浴前後の状態確認を実施している。
- ・マニュアルに定められた確認作業は15種類ある。また、同意書は3種類ある。
- ・病院、他の診療所、薬局、訪問看護ステーションと情報提供の形で機能連携している。
- ・担当者を配置しての患者相談窓口を設置している。

【医療安全の取り組みに係る費用（平成16年度1年間）】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・院内研修等	342	1,096	.	1,096
	院外研修・活動	186	659	176	835
設備	安全管理に係る機器・設備等	.	.	192	192
	感染制御に係る機器・設備等	.	.	384	384
	医療機器等の管理等	.	-	-	-
	医薬品等の管理等	.	-	27	27
	廃棄物処理・保管	.	.	293	293
その他	インシデント/アクシデントレポート	6	19	-	19
	職業感染防止対策	.	.	178	178
	賠償責任保険	.	.	42	42
合計		534	1,773	1,292	3,066
職員1人当たり費用		.	57	41	98
医業収入割合		.	0.5%	0.4%	0.9%

注) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	-	-	88	21	.	.
物件費	-	-	120	22	-	-
合計	-	-	208	43	-	-
医業収入割合	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%

【一般診療所（有床）C：基本情報（平成16年6月の状況）】

病床	許可病床	11～19床
	療養病床割合	24%
患者	在院患者延べ数	約450人
	初診患者数	約240人
	再診患者延べ数	約3,000人
院外処方率		0%
医業収入(平成16年度1年間)		約2.1億円

職員	医師	1人
	歯科医師	0人
	薬剤師	0人
	看護職員	11～15人
	その他の職員	6～10人
主たる診療科目		整形外科

【医療安全に関する取り組み状況】

- ・ 整形外科が主たる診療科であるが、それ以外にリウマチ科、リハビリテーション科も標榜。
- ・ インシデント・アクシデントレポートについては月1回定期的にその内容について話し合う時間を設けている。

【医療安全の取り組みに係る費用（平成16年度1年間）】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・院内研修等	384	1,284	-	1,284
	院外研修・活動	-	-	-	-
設備	安全管理に係る機器・設備等	-	-	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	-	-	134	134
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	-	483	483
その他	インシデント／アクシデントレポート	17	58	-	58
	職業感染防止対策	-	-	11	11
	賠償責任保険	-	-	135	135
合計		401	1,342	763	2,105
職員1人当たり費用		-	67	38	105
医業収入割合		-	0.7%	0.4%	1.0%

注) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	-	-	-	-	-	-
物件費	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-
医業収入割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【一般診療所（有床）D：基本情報（平成16年6月の状況）】

病床	許可病床	11～19床
	療養病床割合	95%
患者	在院患者延べ数	約570人
	初診患者数	約30人
	再診患者延べ数	約1,200人
院外処方率		0%
医業収入(平成16年度1年間)		約2.1億円

職員	医師	1人
	歯科医師	1人
	薬剤師	0人
	看護職員	6～10人
	その他の職員	6～10人
主たる診療科目		内科

【医療安全に関する取り組み状況】

- ・主たる診療科は内科であり、その他に消化器科、循環器科も標榜している。
- ・施設管理者である医師が医療安全管理責任者、看護師1名が安全管理代表責任者となり、それ以外に看護師1名、技能労務員2名が安全管理担当者となっている。
- ・インシデントレポートの作成には1990年代から取り組んでいる。
- ・院内感染防止マニュアル、医療事故防止マニュアルを作成、整備している。
- ・患者誤認防止、処方せん内容の確認を行っている。
- ・血液製剤投与、造影剤使用にあたっては、慎重に説明を行っている。

【医療安全の取り組みに係る費用（平成16年度1年間）】

項目名		年間費用			
		人員の投入量 [人時]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
人的投資	委員会・会合・院内研修等	58	196	-	196
	院外研修・活動	18	65	12	77
設備	安全管理に係る機器・設備等	-	-	36	36
	感染制御に係る機器・設備等	-	-	679	679
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	-	238	238
その他	インシデント/アクシデントレポート	-	-	-	-
	職業感染防止対策	-	-	34	34
	賠償責任保険	-	-	-	-
合計		76	260	999	1,260
職員1人当たり費用		-	14	56	70
医業収入割合		-	0.1%	0.5%	0.6%

注) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

(別掲) ※外部評価、マニュアル作成、IT機器のコストは年間費用に含まれていない。

	外部評価		マニュアル作成		IT機器(導入費用)	
	新規受審	更新受審	新規作成	更新	購入費	リース料
人件費	-	-	1	-	-	-
物件費	-	-	2	-	-	-
合計	-	-	3	-	-	-
医業収入割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%